



## 全日制有機農業学校 農（みのり）の学校が第6期生の募集開始 ～「農」への一步 丹波で踏み出す。～

株式会社マイファーム(京都府京都市、代表取締役：西辻 一真、以下「マイファーム」)及び兵庫県丹波市は、2019年春に全国初の「公設民営」の全日制有機農業学校として開校した「丹波市立 農(みのり)の学校」の第6期生の募集を開始することをお知らせいたします。



丹波市立 \ 有機農業の実践×学び /



### ■全日制オーガニックスクール「農（みのり）の学校」について

兵庫県丹波市が2019年に設置し、マイファームが指定管理業者の指定を受けて学校運営を行っている、全国初の「公設民営」の有機農業を学ぶ農業学校です。古くから有機農業が盛んな丹波市の地域特性を活かしつつ、全国的に活躍する講師陣を迎え、農業技術から農業経営まで幅広く学ぶカリキュラムを実施してきました。専任講師の指導の下、総受講時間の約7割を農場実習が占める実践重視の内容で、農業初心者の方々でも、農家の四季の営みを体験的に学べます。また、長年地域で活躍してこられた農家から特産品栽培などを学ぶマスター農家研修や、里地里山の豊かな地域資源を生かした「なりわい(産業)」を視察する「地域のなりわい講座」など、研修・視察も特徴的で、新規就農希望者に寄り添った本格的な学校となっています。

### ■カリキュラムの特色

開校以来、過去4期の運営で培った有機農業を軸とした従来の学びを土台に、「みどりの食料システム戦略」に沿った新しいカリキュラムを運用しており、今年オーガニックビレッジ宣言を発表した丹波市の有機農業推進施策も踏まえ、来期にはさらにブラッシュアップしていきます。ポイントとしては、以下の4点です。

#### ① 有機農業の「原理原則」の学び

農薬や化学肥料に頼らない有機農法による野菜づくりや土づくりを、科学的な視点で読み解き、原理原則を学びます。就農後も役立つ土壌分析や施肥設計など、最新の科学的知見を畑に活かす手法も身につけます。

#### 【本件に関するお問い合わせ】

丹波市立農の学校事務局(株式会社マイファーム 担当:前田、宮川)

TEL: 0795-85-2800 / MAIL: minori.ml@myfarm.co.jp



② 地域資源を活かした丹波らしい農業の学び

山の落ち葉などを用いる堆肥づくり、黒牛・乳牛や鶏などの畜産系堆肥の有効活用技術、農家民宿や農産加工品も織り込んだ複合経営農家の視察など、地域資源を活かした丹波らしい農業経営を学びます。

③ 有機 JAS 認証の総合的な学び

学校の農場では 2020 年から有機 JAS 認証を取得しており、日々の栽培・収穫・出荷の実践の中で有機 JAS 規格に沿った管理を行います。また有機 JAS 講習会(資格取得講習)や、流通視点で国内外の有機農産物のトレンドを知る農業経営講義、地域の有機農家の視察研修などを通じて、有機 JAS 認証を活かすノウハウを総合的に学びます。

④ 最先端のスマート農業の学び

農家の「目」「頭」「手」にかわるセンサー技術、データ管理システム、自動運転機器などの最新技術を、実際の農作業データ管理や農機実演を通じて実践的に体験し、経営に活かすノウハウを学びます。

■2023年の状況について

農(みのり)の学校 第5期生・18名は、年齢層は10～60歳代と幅広く、近隣地域からの通学他、静岡県・長野県・東京都・北海道などからの移住者もいます(近畿地方10名、関東地方4名、東海甲信越地方1名、北海道1名、海外1名)。第1期生～4期生の卒業後の進路として51%が丹波市内での就農を遂げており(市内への移住は56%)、地域との連携が強くなっています。また、地域外を含めると、独立就農および雇用就農が72%を占める他、専業でなくとも、卒業生全員がそれぞれの形で「農」に関わっています。

※受講生の方への取材をご希望の場合、お気軽にお問合せください。

■募集概要

2024年4月に入学する第6期生を下記の通り募集します。

- ・開講期間 :2024年4月～2025年3月(1年間/2学期制)
- ・総受講時間:1,607時間 週5日程度/全日制
- ・定員 :20名
- ・入学要件 :満18歳以上で、高校卒業程度の学力を有する方
- ・費用 :受講料670,000円(税込) ※その他農業検定受験料等負担あり
- ・出願期間 :2023年7月3日(月)～2024年3月10日(日)

※「農の学校」ご入学の方には、在学中の家賃助成や移住サポートを実施しています。国が実施する「就農準備資金」(年間150万円給付)の認定研修機関です。

※詳細は、別紙募集要項の通り

【本件に関するお問い合わせ】

丹波市立農の学校事務局(株式会社マイファーム 担当:前田、宮川)

TEL: 0795-85-2800/MAIL:minoriml@myfarm.co.jp



<丹波市立 農-みのり-の学校>

募集専用WEBサイト：<https://agri-innovation.jp/minori/>

公式WEBサイト：<https://minori.agri-innovation.jp/>

公式Instagram：<https://www.instagram.com/tambaminori/>

公式Facebookページ：<https://www.facebook.com/tanba.minori/>

---

株式会社マイファーム( <https://myfarm.co.jp/> )

本社所在地：〒600-8216 京都府京都市下京区東塩小路町 607 番地 辰己ビル1階

代表者：代表取締役 西辻 一真

設立日：2007年9月26日

資本金：197,500,000円

事業内容：耕作放棄地の再生及び収益化事業／体験農園事業(貸し農園、情報誌の発行)

農業教育事業(社会人向け新規就農学校、農業経営塾)／農産物生産事業および企業参入サポート

流通販売事業(農産物の中間流通・通信販売)

【本件に関するお問い合わせ】

丹波市立農の学校事務局(株式会社マイファーム 担当：前田、宮川)

TEL: 0795-85-2800 / MAIL: minori.ml@myfarm.co.jp